

平成 23 年 住友不動産グループ合同入社式 社長挨拶

平成 23 年 4 月 1 日
住友不動産株式会社
社長 小野寺 研一

住友不動産グループを代表して、皆さんの入社を心より歓迎します。

はじめに、先月 11 日に発生した東日本大震災で被災された方々ならびにその関係者の方々に、謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りするとともに、当社グループとしてできる限りの支援をさせていただきます。

現在、当社グループは、「増収増益路線への復帰」と「過去最高益の更新」を目標に掲げた第五次中期経営計画の達成に、全社一丸となって取り組んでいるところですが、大地震と原発事故という未曾有の事態となり、予断を許さない経済情勢になりました。

しかし、当社グループは、これまで幾多の経済危機を、グループ全員の英知を結集して乗り越えてきており、その経験から言えることは、「順風満帆な好景気の時代より、苦しい時代の体験の方がいざという時には生きる」ということです。皆さんは、このような厳しい時代にスタートを切ることを逆にチャンスと捉え、明るく、前向きな姿勢で何事にも取り組んでいただきたい。当社グループ最大の特徴である成長力を、将来にわたって支える人材として大いに期待しております。一日も早く一人前になって、会社に貢献できるよう努力して欲しいと思います。

まず、当社グループの一員として、三つのモットーをよく理解し、実行して下さい。

「快活な気風と率直な提言」、「高い目標をもって現状改革」、「新しい発想で新分野の開拓」の三つです。当社の成長力の原点であり、これをよく肝に銘じて行動していただきたい。

皆さん、この難局を乗り切るべく、一丸となって頑張ってください。

以上